



滝ノ谷不動峽

もみき

秋山の味覚が待っています。

不動峽銘茶

椎茸

山芋

季節農産物

せとやコロッケ

藤枝銘菓等

もちまき

▶午前10時
(開会式終了後)

▶午後1時

令和7年

11月30日(日)

小雨決行

午前10時～午後2時(開会式10時～)

藤枝太鼓演奏

午前9時50分頃・午前11時頃
午後1時30分頃《全3回》

一般車両駐車場

▶瀬戸谷小グラウンド ※駐車場最終入場 午後1時30分
(駐車場～八坂神社付近…無料シャトルバス運行)



主催: 一般社団法人 藤枝市観光協会
後援: 藤枝市・藤枝商工会議所・岡部町商工会・大井川農業協同組合
協力機関: 藤枝市交通安全指導員会・静岡県交通安全協会藤枝地区支部

GO! FUJIEDA
(一社) 藤枝市観光協会

滝ノ谷のお不動さん物語

昔々、稲葉村助宗に住むおばあさんが、瀬戸川の川原で、砂に埋まった不動尊を見つけました。「やれありがたや、尊しや」と、見つけた不動尊を大切に抱えて、家に帰ると、家の裏の池のほとりに祠を作り、不動尊をお祭りしました。

信仰心の厚いおばあさんは、朝な夕なにお参りをしていましたが、いつしか不動尊は村全体の信仰の対象になり、2月28日には村人こぞって参詣するようになりました。

そんなある日の夜、おばあさんの夢枕に不動尊が立ち、こう告げました。「信仰厚く、情のあるあなたに拾われ、この清浄の地に祭られ、感謝しています。しかし、私は元々、上流の滝ノ谷に祭られていたところを、大水で流されたもの。あなたの情けにすがって、できるものなら、元の滝ノ谷川のほとりに帰してもらいたい。さすれば、道行く人の無難と家内安全を見守ろう」。不動尊が夢枕に立つこと、7日以上。おばあさんは、村人たちと相談し、不動尊を元の場所に返すことを決め、不動尊の岩の麓に祠を作り、不動尊を収めました。延宝3年(1675年)のことだと伝えられています。

出典「瀬戸谷の歴史」抜粋。一部脚色

日本最大級の磨崖仏



不動明王の磨崖仏

滝ノ谷不動尊の岩肌には、不動明王座像としては日本最大級といわれる磨崖仏が彫られています。高さ10m、幅7mにもなるこの大きな磨崖仏は、この滝ノ谷に工房を構えた石彫家・(故)杉村孝さんが、1981(昭和56)年2月28日から8年余の歳月をかけて制作したもの。1989(平成元)年8月26日に開眼式が行われています。

杉村さんは、郷土ゆかりの文学者・小川国夫や藤枝静男の文学碑、魂の俳人と呼ばれた村越化石の句碑を制作したほか、数々のわらべ地蔵の制作でも知られています。

むかし田舎体験 水車むら

本部会場から滝ノ谷川沿いを上流に向かって徒歩約20分、つり橋を渡った先に見えるのが「水車むら」です。右手には水車小屋、左手には築250年の茅葺古民家があります。

現代の生活で忘れがちな自然との繋がりを体感していただける場で、「むかし田舎体験」と称した各種体験プランを提供しています。例えば、薪を割り、かまどで火を起こし、ごはんを炊く。魚を自分で捕まえて調理する。みんなで囲炉裏を囲んで食べるなど、自然をいただく食事作りを一から体験できる、家族連れに好評の「半日体験プラン」などがあります。ご予約の上、古き良き日本「水車むら」をご体感ください。



車両通行可能時間【下り始点】

滝ノ谷集会所

9:20 ~ 9:30
10:15 ~ 10:40
11:25 ~ 11:50
12:20 ~ 12:35
13:10 ~ 13:25
13:55 ~ 14:10
14:40 ~ 14:55
15:00 解除

車両通行可能時間【上り始点】

滝口大向橋

9:00 ~ 9:15
9:35 ~ 10:10
10:45 ~ 11:20
11:55 ~ 12:10
12:45 ~ 13:00
13:35 ~ 13:45
14:20 ~ 14:30
15:00 解除

※当日の交通事情等により時間等変更があります

交通のご案内

駐車場(無料)に限りがありますので、駅南口からのシャトルバスをご利用ください。

【無料シャトルバス】

公共交通機関をご利用の方

駅南口から八坂神社シャトルバス発着所

9時から14時45分の間でピストン運行を行います。

お車で越しの方

瀬戸谷小グラウンドから八坂神社シャトルバス発着所

9時から14時45分の間でピストン運行を行います。

※無料シャトルバスは、八坂神社発着所発が最終14時45分となります。乗り遅れにご注意ください。また駅南口行と瀬戸谷小学校行のバスがございますので、乗り間違えにご注意ください。